

(2025年7月29日現在)

ファンド名	運用チーム	運用チーム責任者の概要
<ul style="list-style-type: none"> ● 日本株式オープン ● 日本ファンド ● 日本ファンド(野村 SMA 向け) ● 日本ファンド(野村 SMA・EW 向け) ● DC アクティブ日本株式 ● 日本ファンド(確定拠出年金向け) ● 年金運用ファンド日本株式 ● アジアパシフィック ESG フォーカス・ファンド(資産成長型)のうち、日本株式サステナブル投資マザーファンド ● アジアパシフィック ESG フォーカス・ファンド(予想分配金提示型)のうち、日本株式サステナブル投資マザーファンド 	当社、日本株式運用チーム	<p>1990年：日系保険会社にて業務開始</p> <p>2002年：同保険会社より日系運用会社に派遣、日本株式ファンドマネジャー兼アナリスト</p> <p>2004年：同保険会社の系列運用会社に出向、国内株式運用室チーフ・ポートフォリオ・マネジャー</p> <p>2008年：当社にて日本小型株式ファンドマネジャー兼アナリスト</p> <p>2016年：当社にて日本株式ファンドマネジャー</p> <p>2017年：当社にて日本株式ファンドマネジャー、コア戦略責任者</p> <p>2023年：当社の日本株式運用総責任者に就任</p> <p>現在に至る</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● アジアパシフィック ESG フォーカス・ファンド(資産形成型)のうち、アジアパシフィック(除く日本)株式サステナブル投資マザーファンド ● アジアパシフィック ESG フォーカス・ファンド(予想分配金提示型)のうち、アジアパシフィック(除く日本)株式サステナブル投資マザーファンド 	グループ会社、アジア(除く日本)株式チーム	<p>1990年：当社グループ英国にて極東担当アナリストとして業務開始</p> <p>1992年：当社グループ香港にてアジア株式担当ファンドマネジャー兼アナリスト</p> <p>1998年：当社グループ英国にてアジア(除く日本)株式特化型運用業務</p> <p>2001年：アジア(除く日本)株式運用副 CIO としてパシフィック株式運用</p> <p>2005年：アジア(除く日本)株式運用チームヘッド</p> <p>2008年：当社グループ英国にてアジア株式絶対収益型運用ファンドマネジャー</p> <p>2011年：アジア(除く日本)株式運用チームヘッドに再度就任</p> <p>現在に至る</p>
● ヨーロッパ・エクイティ・ファンド 為替リスク軽減型/為替ヘッジなし	グループ会社、欧州株式チーム	<p>1994年：当社グループ(ロンドン)に入社。欧州株式リサーチ・チームにてアナリストとして業務開始</p> <p>1996年：同、欧州株式ポートフォリオ・マネジャー</p>

		<p>2003年：同、欧州株式プロダクト・マネジャー</p> <p>2007年：同、の株式運用のプロダクト・マネジメントのヘッドに就任</p> <p>2011-2019年：同、の株式運用マネジメントの共同ヘッド</p> <p>2019年：同、欧州株式チームヘッドに就任</p> <p>現在に至る</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● DC アクティブ外国株式 ● グローバル・リート ESG フォーカス・ファンド(予想分配金提示型) ● グローバル・リート ESG フォーカス・ファンド(資産成長型) 	グループ会社、グローバル株式チーム	<p>1999年：当社グループにてグローバル・テクノロジー・チームにおいてアナリスト業務</p> <p>2001年：同、米国チームでファンドマネジャー</p> <p>2002年：同、米国の通信、メディアおよびソフトウェアセクターのアナリスト責任者</p> <p>2004年：同、グローバル株式チームに加入し、グローバル・セクター・スペシャリスト(GSS)として公益、自動車、通信および一般消費者財など複数のセクターを担当</p> <p>2009年：同、グローバル株式(除く米国)戦略のファンドマネジャー</p> <p>2024年：同、グローバル株式ヘッドに就任</p> <p>現在に至る</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● BICs 株式ファンド ● エマージング株式ファンド(3カ月決算型) ● エマージング株式ファンド(1年決算型) ● ラテンアメリカ株投資 	グループ会社、エマージング株式チーム	<p>2001年：当社グループ(ロンドン)の最高投資責任者室にて業務開始</p> <p>2002年：同、グローバル・オイル・チームに所属しリサーチ業務</p> <p>2004年：同、エマージング株式チームに移籍し、欧州・中東・アフリカ(EMEA)地域の企業調査業務</p> <p>2007年：同チーム、欧州・中東・アフリカ(EMEA)地域ヘッド</p> <p>2014年：同チーム、グローバル・ファンドマネジャー兼リサーチヘッド</p> <p>2016年：同チームヘッドに就任</p> <p>現在に至る</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● インカムアセット・アロケーション(毎月決算型) A コース(為替ヘッジなし)/B コース(為替ヘッジあり) ● インカムアセット・アロケーション(1年決 	グループ会社、マルチアセット・チーム	<p>2006年：当社グループにて業務開始</p> <p>2020年：マルチ・アセット・グロース & インカム部門のヘッド</p> <p>マルチアセット・インカムと分散型成長戦略のポートフォリオを担当</p> <p>グローバル・アセット・アロケーション委員会の投票権を有する委員</p> <p>現在に至る</p>

算型) Aコース(為替ヘッジなし)/Bコース(為 替ヘッジあり)		
● 先進国債券ファンド 2021-07(限定追加型)	グループ会社、米国マルチセクター債 券チーム	2007年：英國系投資銀行にてアナリスト業務 2010年：当社グループ(ニューヨーク)にて債券運用を担当 2013年：同、米国マルチセクター債券チームヘッドに就任 現在に至る
● 年金運用ファンド日本債券	マニュライフ・インベストメント・マネジメ ント株式会社	マニュライフ・インベストメント・マネジメント株式会社はカナダのマニュライフ・ファイナンシャル・コーポレーションの資産運用ビジネス部門に属する日本法人であり、同社の当ファンド運用担当チームは部長を含め7名で構成されます。
● ツーシグマ・ダイバーシファイド・ファンド	ツーシグマ・アドバイザーズ・エル・ピー	当戦略は、シユローダーのグループ会社が設定したヘッジファンド・プラットフォームを通じて提供しています。実質的な運用を行うツーシグマ・アドバイザーズ・エル・ピーは、定量モデル運用で定評のある米国のヘッジファンドです。

(注) ファンド名称の冒頭に「シユローダー」とある場合は省略しました。ファンドの「愛称」は省略しました。

「当社」とは、シユローダー・インベストメント・マネジメント株式会社を意味します。

「グループ会社」「当社グループ」とは、シユローダー plc およびシユローダー・グループに属する同社の子会社および関連会社等を意味します。